

会 議 録		令和3年12月6日作成	令和7年3月末日廃棄
会議名	京都府福知山警察署協議会（令和3年度第3回）		
開催日	令和3年12月3日（金曜日）		
時 間	午後4時から午後5時30分までの間（90分）		
場 所	京都府福知山警察署講堂		
出席者	衣川会長、森下副会長、高田委員、廉屋委員、足立（久）委員、小谷委員、 足立（幸）委員、笹田委員、北村委員、中司委員 計10人		
	署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長、刑事課長、交通課長、 警備課長、広聴係長、少年係長、交通課係員 計11人		
諮 問 事 項	子どもの安全・安心について		
会 議 内 容	1 開会		司会 副署長
	2 署長挨拶		
	3 会長挨拶		
	4 協議		司会 会長
	諮問事項説明		
	<p>【委員】本日の協議会の協議事項は、子どもの安全安心についてだが、昨今、子どもが被害者となる悲惨な事件や事故が多く、そういったニュースを見聞きすると心が痛み、どうしたらいいのかという思いでいつも見ている。子どもは無抵抗な存在である。だから子どもを守り育ていかなければならない私たち大人の自覚と責任が問われているのではないかと思う。</p> <p>登下校時における犯罪被害や子どもたちにとって避けようがない車の巻き込まれ事故、また虐待やいじめといったことから子どもをどうしたら守ることができるのかを考えていただきたい。</p> <p>【委員】交通対策としてハンプとか狭窄、ゾーン30プラスといった取組があると聞いたが、福知山警察署管内にはどれくらい設置されているのか。</p> <p>【警察】福知山市内では1箇所のみとなり、石原駅近くの住宅街にゾーン30が設定されている。</p> <p>ゾーン30の目的は、エリアを規制する施策であって、そのエリアを通</p>		

会 議
内 容

り抜ける車を規制するものとなる。エリア内の住民が速度を上げて車を走らせるからといって規制するものではなく、そういった場合は自治会で対処すべき問題となる。

【委員】 こども110番のいえを設置したことによって、有効的に活用された具体的事例を教えてください

【警察】 令和2年及び令和3年中の福知山署での具体的な事例はない。

京都府下では令和2年中に4件の事例があり、それは不審者による子どもに対する声掛け事案が発生し、子どもが逃げ込んだということがあった。

【委員】 大江学園の通学路には、大江高校生が描いたこども110番のいえの大きな横断幕が貼られていて、効果的にアピールされており大変良い取組である。

【警察】 その様に掲示するだけで、地域住民が防犯に対する関心があると不審者等に印象づける効果がある。

【委員】 防犯カメラや、移動式オービス等、安全対策にはお金がかかると分かった。機器の有効活用といった点で、ドローンを安全のために利用することはできないか

【警察】 今のところは、ドローンを活用した安全対策は行っていないが、災害対策として導入され、行方不明者の捜索に使用している。

福知山市にはドローン協会があり、災害対策で協力を得ている。ドローンに小さなカメラをつけて飛ばすことができるため、今後、不審者の追跡等幅広い目的として検討課題とする。

【委員】 説明にあった子どもへの交通安全教室では、横断歩道を渡る際の方法を指導していただいております、私の孫も教えてもらったと言っていた。

小学生の孫は、「右左右きよろきよろOK。」と言い、年中の孫は、「手を挙げて相手のことを見る。」と言っていた。

教えてもらった効果があると分かったが、忘れないよう定期的に指導していただけるとありがたい。

【委員】 子どもを取り巻く環境については、毎日のように色々なニュースが飛び込んできており、子どもの安全対策については本当に課題が多い。

行政の仕事をしている上で、虐待案件はものすごく社会問題となっており、引き続き色々な面で警察に協力していきたい。

先日、財布を落としたが、登校中の子どもが拾って学校の先生に届けてくれたことで、無事に手元へ返ってきた。

恩返しではないが、地元の年寄りの方々が登下校中に見守り活動をされており、私もそういった活動をしていかなければならないと実感した。

【委員】 日ごろから子ども安全対策について協力していただき、非常に感謝している。

私は、中学校のPTAをしており、月に2回中学生や高校生の見守り活

会 議
内 容

動をしているが、少年達による喫煙等もなく、以前に比べたら地域がきれいになった。本日の説明の中で、人の目につかないところが危険とあったが、福知山駅周辺の危険箇所は存在するのか。

【警察】福知山市字堀周辺では、大学、高校、中学校、小学校が近接していることが要因となって、令和2年から3年にかけて、声掛け等の不審者や強制わいせつといった事件が10件発生している。

また、陸上自衛隊福知山駐屯地近くの住宅街では、人目につきにくいエリアとなっていることもあって、今年2月頃から公然わいせつが発生しており、福知山市と街頭防犯カメラ設置の必要性を協議中である。

【委員】子どもの安全対策については、対策を進めても、自治会の力等が弱くなってきているのではないかと感じた。

私の知っている場所では、小学生がみんな鞆に鈴をつけており、小学生が通れば夏場などは家の中にいてもすぐに分かる。

意識しようとしまいが鈴の音で何かあれば分かり、非常によい取組だと思いを紹介をさせていただく。

【委員】子どもというのは対象年齢が何歳までなのか。

【警察】児童は18歳未満を指すが、対象を大きく捉え、学生対策という観点から、幼児から大学生までを対象としている。

【委員】市街地では、子ども見守り活動をされている姿をたびたび見掛けるが、郊外でもこういった取組は行われているか。

ゾーン30の効果は、スピードを出さないという抑止効果はあると思うが、通勤時間帯では離合する車で渋滞が起き、余計にイライラして事故を起こしてしまうのではないか。

また、子どもは交通安全教室で教えてもらったことを素直に受け入れてやっているが、車の運転手が子どもに顔を向けずに運転しているところを目撃すると、運転手対策もしっかりとしていただきたいと思う。

【委員】子どもの見守り活動ということで、昨日、三和駐在所員の話聞かせていただいたが、地域一体となって活動されていることもあり、非常に感銘を受けた。

三和町・大江町・夜久野町の方々は、そういったことを実感しやすいと思うが、旧市街地で交番がどこにあるのかを考えるとすぐに思い浮かばなかった。

普段の生活においては、なかなか交番を身近に感じられることがないが、回覧板に入っていたお便りを参考に子どもにも話し掛けていきたい。

また、勤務している保育園で不審者が出たということがあり、警察から全保育園に向けてリスクマネジメントが大事だということ聞き、10数年前には防犯カメラをつけるという話があったようだが、年が経つにつれて各園の意識が薄れてきていることもあるため、継続して働き掛けていた

だきたい。

【委員】子ども安全対策について、自分に何ができるのかと考えたところ、登下校中の子どもを見守る活動は私にもできることだと分かった。

しかし、自治会の力が弱まっている現代で、自治会から働き掛けたりすることが難しいと思うが、地域の防犯は、その地域の人が防犯活動を行うことが一番である。

犬の散歩中に見守り活動するというのはいいことだと思うので、警察で腕章などを作ってください、そういった活動をアピールすることは見た目では防犯につながっていくのではないかと。

会 議
内 容

【委員】子どもの安全安心に関する取組は、警察が中心となり色々な団体が協力し合ってよくできている。

犯罪が減ってきて治安が守られていると感じているが、今後は高齢化が進んで自治会で役を行う者がいなくなる、児童数が減るといった変化の中で更なる対策が必要となっていくのではないかと。

社会全体を見たとき、いじめとか虐待で亡くなった子どもの話を聞くと、なぜ防げないのかとってしまう。いじめとか虐待は死に直結することがあるので、行政としてしっかり注視し、対策をとっていただきたい。

5 事務連絡

令和3年度第4回福知山警察署協議会は令和4年2月中に実施予定である。

6 閉会

以 上

第3回京都府福知山警察署協議会の開催状況

